

研修ニュース



〒518-0814 三重県伊賀市上友生 785 番地

TEL&FAX : 0595 (21) 8839

E-Mail : jga-ken@iga.ed.jp

研修講座 B-1 特別支援教育【4回連続講座】③を実施しました！

「個別の指導計画の作成 その2」

【講師】 三重大学教育学部 附属教職支援センター 附属学校支援室
特任教授 飯田 幸雄先生

8月1日（月）に、研修講座「特別支援教育【4回連続講座】③」を実施しました。第3回の研修講座では、まず初めに各校・園で作成した個別の指導計画・教育支援計画を持ち寄り、グループに分かれて、担任する児童・生徒の学習や生活面での様子を共有し、児童・生徒の長所、考えられる手立てや支援の方法等について話し合いました。その後の全体交流では、各グループから「自校の児童・生徒の様子と重ねながら、手立てや支援について考えることができた。」「個別の指導計画や教育支援計画の書き方について具体的で参考になった。」などの意見が出されました。飯田先生からは、「指導事例は実践の中にある」、「キーワードは教科学習。教科の良さが伝わるような指導ができる」といった講評をいただきました。



後半には、自立活動について、個別の指導計画を作成するにあたり、実態把握から具体的な指導内容を設定するまでの流れや個別の指導計画の例等を提示いただきながら、具体的な指導内容をどのように絞っていくか視点を定め、抽出した課題がどのように関連しあっているかを整理し、中心的な課題を見出すことが大切であることを学びました。また、発達性ディスレクシア（発達性読み書き障害）についての症状や定義について教えていただきました。各クラスに2～3人ほどいるとされており、早期発見・早期取り組みと特性に合わせた指導が必要であることを学びました。

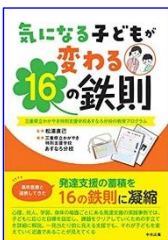
研修会の最後には、三重大学の松浦直己先生が監修し、三重県立学校かがやき特別支援学校あすなろ分校が編集した書籍について紹介をいただきました。



アンケートより【一部抜粋】

- ・グループ交流では、個別の指導計画を持ち寄って交流することで、保護者との話にどう役立てていくか、子どもの実態や苦手なことなどにどんな対応や指導があるか具体的に聞くことができ、勉強になりました。(小)
- ・生徒をとらえ直すよい機会となりました。個別の指導計画が全教員に生かされ、生徒のためになるように作っていないといけないと改めて思いました。明日から再度見直していきたいです。(中)

〈飯田先生より書籍の紹介〉



「気になる子どもが変わる16の鉄則」三重県立かがやき特別支援学校
あすなろ分校の教育プログラム

監修: 松浦直己 編著: 三重県立かがやき特別支援学校あすなろ分校

本書籍の購入を希望される方は、9月9日（金）までに教研センターまでお申し出ください。まとめて申込をさせていただきます。